

目次

凡例

資料解説

一 中央の統帥

一 命令・指示・連絡会議決定……………三

二 現地の作戦

一 第一軍作戦経過の概要……………一七

二 第二次冀南作戦経過概要……………一九

三 第一軍司令官上奏……………二〇

四 江南殲滅作戦作戦経過の概要……………二〇

五 常德殲滅作戦作戦経過概要……………二三

六 第一期作戦戦闘詳報（北支那特別警備隊司令部）……………二四

七 西部河南省戡定作戦行動詳報……………二五

八 第二期作戦戦闘詳報（北支那特別警備隊司令部）……………二六

九 支那派遣軍後方準備要綱……………二七

三 戦況情報

一	在華アメリカ空軍状況報告	三〇五
二	昭和二〇年中期を用途とする重慶地上軍の建軍構想並に戦力増勢判断	三二七
三	重慶の敗戦に伴ふ延安側の政治的攻勢	三三六
四	最近米延軍事的取極成立と「ソ」延軍事同盟締結説に就て	三三八
五	桑港会談に対する重慶の態度に就て	三三三
四 敗戦と復員		
一	日中終戦交渉会谈録	三三七
二	終戦後に於ける支那派遣軍の一般状況に就て 上奏 (支那派遣軍総参謀長小林浅三郎)	三六一
三	終戦前及び終戦時に於ける支那派遣軍の概要	三九四
四	日ソ開戦前より終戦後半歳に至る間の関東軍の概況	四四三
五	支那派遣軍の終戦並復員概況	四六五
六	第百十四師団の復員資料(元第百十四師団長三浦三郎)	五〇〇
七	第一軍復員資料(元第一軍参謀伊藤一朗)	五〇五
八	上海集中營(元第十三軍参謀笹井寛一)	五二四

五 付 録

一	北平陸軍機関業務日誌	自昭和十二年七月八日 至同年七月三十一日	五三七
二	宋哲元帰平に関する段取	(北平陸軍機関)	五九三
三	協定第三項具体的事項		五九四
四	天津軍参謀長より北平機関宛電報		五九六
五	停戦協定細目私案		五九八
六	第一期北平政治工作業務分担(案)		五九九
七	北平財政機関接収案	(余村顧問)	六〇一
八	「民政」に就て	(栗屋)	六〇四
九	冀察政権改革強化に対する意見具申	(中島顧問)	六〇七
一〇	独立新政権樹立への過程	(武田濶案)	六〇〇
一一	作戦に跟随して成る可く速に実施すべき北支明朗化事項の數項目		六〇三
一二	北平治安維持に伴ふ宣伝計画	(北平陸軍機関)	六〇四
一三	北機情報第一号	(自七月八日 至八月十三日)	六〇六
一四	金融工作に関する意見書	(北平陸軍機関)	六〇二
一五	北機情報第五号	(自七月八日 至八月十五日)	六〇三
一六	牟田口部隊との連絡事項及治安部情報		六〇五

一七 民衆運動と新政治の主権（小沢開策）……………三七